

鶏ひなふ化羽数(令和4年7月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会
令和4年8月31日公表

1. 調査結果の概要

(1)この調査結果は、(一社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、平成22年1月分から調査票を配布して実施したもので、このうち7月分の回答のあったふ化場数82(レイヤー19、ブロイラー56、卵肉兼業7)を、集計したものです。

(2)令和4年7月分の全国(報告数値)の採卵用めすの出荷・え付け羽数は8,557千羽で、前年同月の9,363千羽に比べて8.6%減少した。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると9,018千羽が見込まれる。

(3)令和4年7月分の全国(報告数値)のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は62,217千羽で、前年同月の62,999千羽に比べて1.2%減少した。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると63,102千羽が見込まれる。

(4)全国推定羽数について、別紙のとおり令和2年7月から令和4年7月の月別羽数推移を図表で表示した。

(5)この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 令和4年8月分以降の取扱いについて

この調査は、令和4年8月以降も毎月の実績をとりまとめて公表します。
引き続き、「鶏ひなふ化羽数調査票」へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

鶏ひなふ化羽数(令和4年7月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用				種 鶏		
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数	177	924	
出荷羽数(注1)	8,557	62,217	4,918	4,866	52,070	72	405	
〃 種鶏めす						65	356	
前年同月	9,363	62,999	5,008	4,994	52,675	104	355	
〃 種鶏めす						94	316	
(対前年同月比%)	91.4%	98.8	98.2	97.4	98.9	69.2	114.1	
〃 種鶏めす						69.1	112.7	
(参考) 全国推定値(注2)	9,018	63,102	

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約85ふ化場の数値を集計したもので、全国合計値ではない。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	8,557	62,217
北海道	218	3,200
青森	693	3,845
岩手	346	10,771
宮城	118	876
秋田	55	26
山形	4	231
福島	733	229
茨城	505	469
栃木	161	73
群馬	461	541
埼玉	375	-
千葉	498	658
東京	4	1
神奈川	7	-
新潟	366	585
富山	2	-
石川	63	-
福井	1	27
山梨	-	134
長野	40	292
岐阜	144	312
静岡	48	454

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
愛知	382	515
三重	315	207
滋賀	0	24
京都	41	184
大阪	0	-
兵庫	51	1,141
奈良	7	8
和歌山	3	79
鳥取	-	1,422
島根	27	334
岡山	774	1,356
広島	472	307
山口	77	549
徳島	71	1,111
香川	246	1,072
愛媛	137	411
高知	0	124
福岡	50	583
佐賀	-	1,375
長崎	90	1,376
熊本	169	1,585
大分	72	641
宮崎	166	12,879
鹿児島	486	11,909
沖縄	79	301

【統計表の見方】

- 統計表に用いた記号は、以下のとおり。
「-」:事実のないもの 「0」:単位に満たないもの 「…」:事実不詳などで表示を見合わせたもの
- ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。
- ふ化羽数の「…」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

問い合わせ先:一般社団法人 日本種鶏孵卵協会 電話:03-3297-5512 FAX:03-3297-5513

本統計調査結果は、一般社団法人 日本種鶏孵卵協会HPに掲載しています

【<http://www.syukeifuran.or.jp>】

別紙

図1 採卵用めすひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

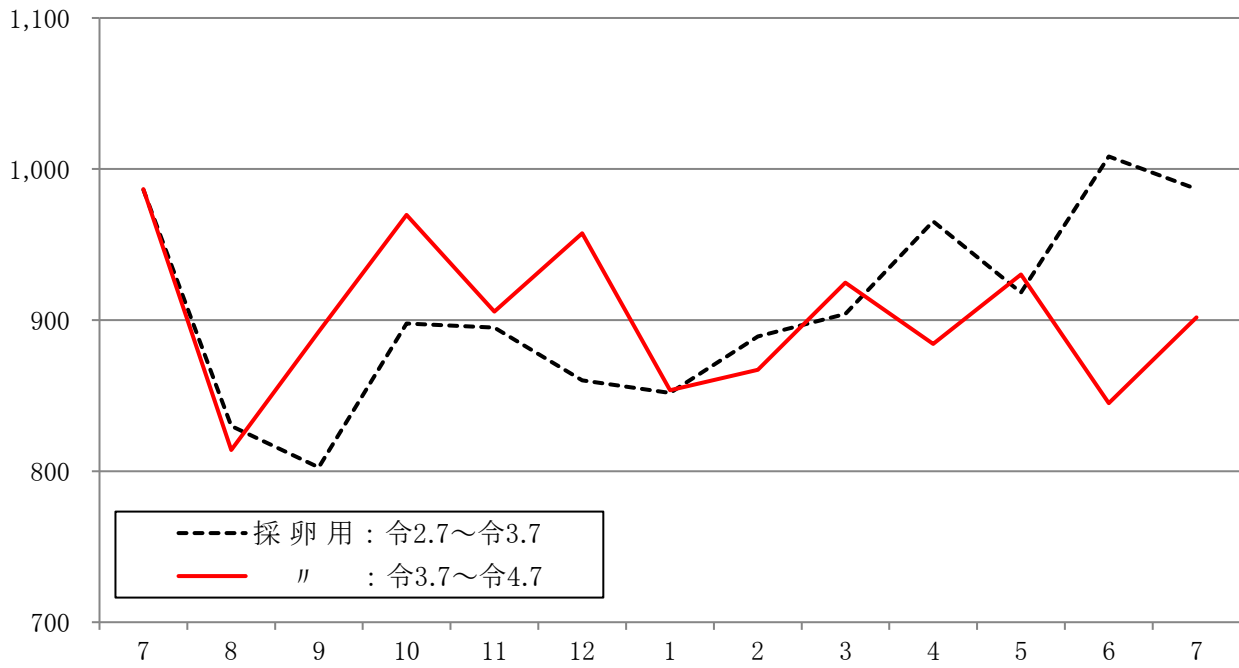


図2 ブロイラー用ひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

